日野市、国分寺市、小金井市の可燃ごみを共同で処理しています。
排ガスは、厳しい基準を設けて処理し、燃焼で発生する熱は発電に利用しています。
災害が発生した時に利用できる避難者受け入れスペース・備蓄スペースも確保しています。

## 【施設概要】

■建設場所　日野市石田一丁目210番地の2
■建築面積　約5,180$m^2$
■延床面積　約14,920$m^2$
■用　　途　ごみ焼却施設
■建物高さ　32.6m
■煙突高さ　85m
■竣　　工　令和2年(2020年)3月

## 【施設の特徴】

●地下掘削を最小限とし、プラットホームを3階に設けています。また、建物の最高高さも抑え、建築物をコンパクトにしています。ごみ収集車は、スロープを走行し3階のプラットホームよりごみピットへごみを投入します。

●ごみ焼却の排熱を利用した発電を行っており、災害時でも自立した運転が可能です。また、発電した電気は本施設で使用し、余剰分は売電しています。

●施設内は誰でも自由に見学できます。4階と6階の見学者エリアを一周することで、ごみ処理の流れが学べます。

●6階は、災害時に避難者の受け入れスペースとして利用することができます。また、備蓄スペースも確保しています。

●屋上には、太陽光発電パネルや屋上庭園等を設け、環境に配慮しています。

## 【建物概要】

●構　造：鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
●基　礎：杭基礎、直接基礎
●階　数：地上6階、地下2階

## 【設備概要】

●処理能力：228t／日(114t／日×2炉)
●処理方式：全連続燃焼式(ストーカ炉)
●発電設備：蒸気タービン発電機 5,190kW

## 【排ガス濃度の自主規制値】

全国でもトップクラスの厳しい自主規制値を設定しています。

| 項　目 | 自主規制値 | 法規制値(※1) |
|---|---|---|
| ばいじん($g/m^3N$以下) | 0.005 | 0.040 |
| 硫黄酸化物(ppm以下) | 10 | 約2,700(※2) |
| 窒素酸化物(ppm以下) | 20 | 250 |
| 塩化水素(ppm以下) | 10 | 430 |
| ダイオキシン類(ng-TEQ/$m^3N$以下) | 0.01 | 0.1 |
| 水銀($\mu g/m^3N$以下) | 50 | 50 |

*1：大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法による規制値。
*2：硫黄酸化物の法規制値は、煙突高さ、排ガスの流速や温度等、実際に設置した機器の能力より算出したもの。

## 交通・利用案内

●電車をご利用の場合
多摩都市モノレール線「万願寺」駅より 徒歩20分

●お車をご利用の場合
中央自動車道「国立府中IC」出口より
日野バイパス国道20号線 経由　約10分

**浅川清流環境組合**
〒191-0021　東京都日野市石田1−210−2
電話：042-589-0555(代表)
FAX：042-589-0545
メールアドレス　kawasemi@asakawaseiryu.jp
ホームページ　https://cms.upcs.jp/asakawa/

運営・維持管理：浅川環境テクノロジー株式会社　設計・施工：日立造船・五洋建設 特定建設工事共同企業体　施工監理：株式会社エイト日本技術開発 東京支社

# 可燃ごみ処理施設

浅川清流環境組合

## ごみ処理設備

### A プラットホーム

収集されたごみは、プラットホームにあるごみ投入扉からごみピットへ投入されます。プラットホームの出入口のエアカーテンやスライド式自動扉等によって外部に臭気がもれるのを防いでいます。

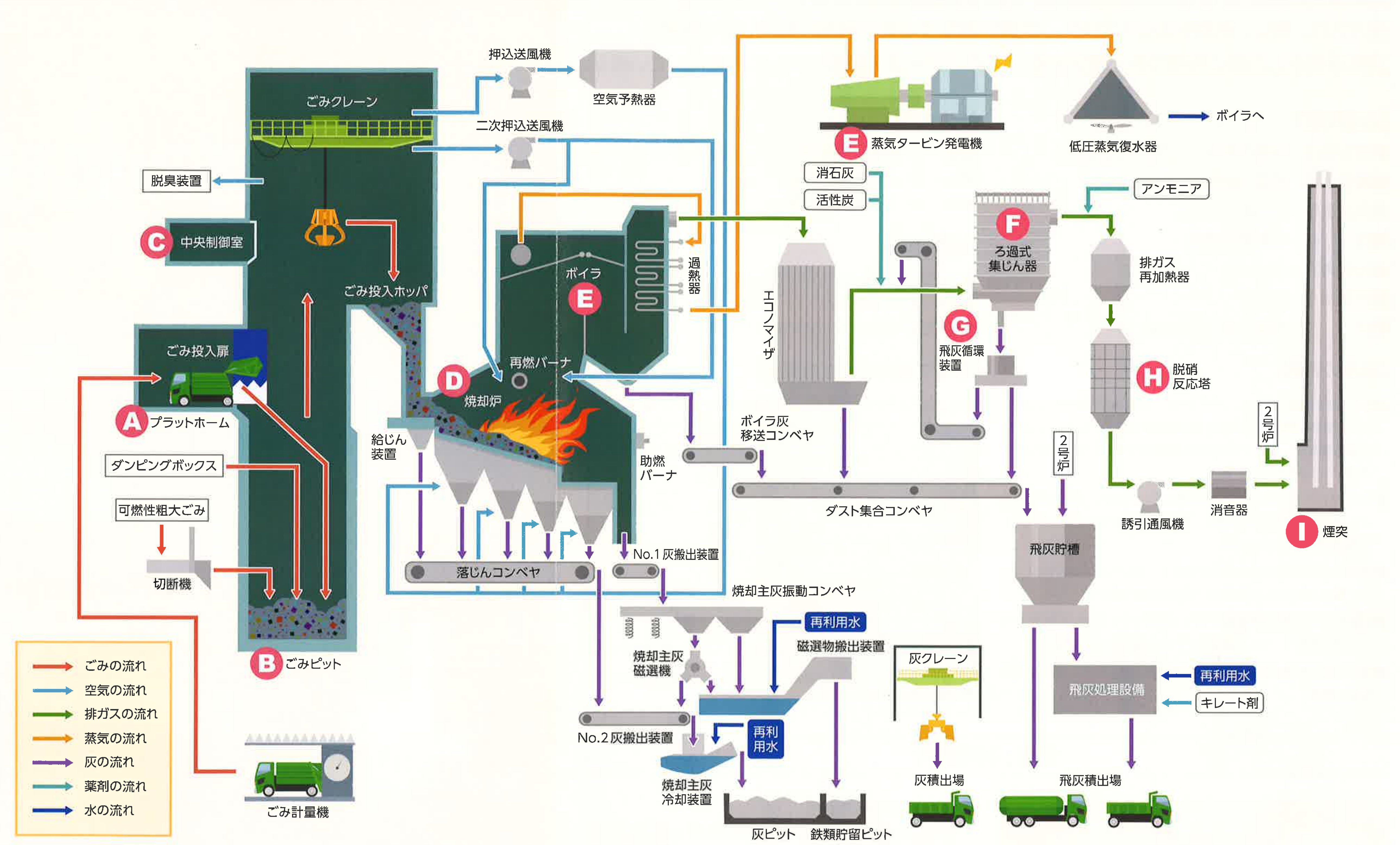
### B ごみピット・ごみクレーン

ごみピットには約1週間分のごみをためることができます。ためられたごみは、自動運転のごみクレーンにより焼却炉に投入されます。クレーンは最大で5tのごみを掴むことができます。

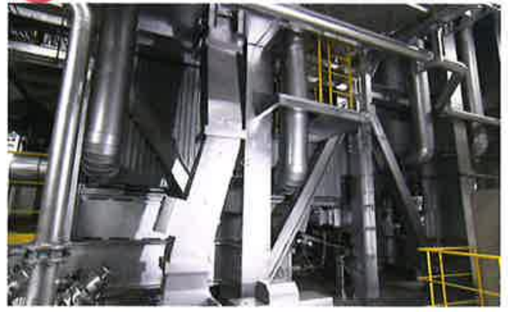
### C 中央制御室

工場内の各設備の運転操作と監視を24時間自動で行います。各設備から制御用コンピュータに常時送られる情報や監視カメラの映像で、工場内各所の運転状況を把握します。

## ごみ処理の流れ




### D 焼却炉



1日114tのごみを焼却できる焼却炉が2炉あります。炉内では850度以上の高温で燃やすことで、ごみを完全燃焼させるとともに、ダイオキシン類等の有害物質の発生を抑えます。

### E 蒸気タービン発電機、ボイラ

ごみを燃やして発生した熱をボイラに送り、水を加熱して高圧蒸気を発生させます。蒸気タービンの羽根を高圧蒸気で回し、発電機を動かして発電します。定格発電量は5,190kWです。

### F ろ過式集じん器

ろ過式集じん器では、排ガスに消石灰と活性炭を吹き込み、化学反応させて、ダイオキシン類、塩化水素、硫黄酸化物、水銀などの有害物質をろ布と呼ばれるフィルタで集めます。

### G 飛灰循環装置

ろ過式集じん機で集めた飛灰を循環させ、未反応の消石灰を再利用します。これまで捨てていた未反応の消石灰を有効活用し、消石灰の使用量を削減するとともに飛灰の発生量を抑制します。

### H 脱硝反応塔

脱硝反応塔では、排ガスに気化させたアンモニア水を吹きかけて触媒を通すことで、窒素酸化物を環境に影響のない窒素と水に分解することで除去しています。

### I 煙突

ろ過式集じん器や脱硝反応塔で処理された排ガスは、高さ85mの煙突から排出されます。排ガスに含まれる有害物質濃度は、全国トップレベルの厳しい基準値をクリアしています。